

# プレゼンテーション研修 ～論理的説明力～

## 1. 研修の目的

～限られた時間内で、聞き手に理解・納得を得て行動を促すために～

限られた時間内で、聞き手に理解・納得を得て行動を促すためには「話の組み立て方」、「ビジュアル表現の方法」、「話し方・態度」の3点が重要です。この研修ではこの3点に焦点を合わせ、実践を交えながら習得します。プレゼンテーション能力（説明力）を身につけると、日常業務での相手への説明場面に有効活用できます。

## 2. 研修内容

対象者：一般職員～中堅職員

	内 容
9:00	<b>1. プレゼンテーション能力の必要性</b> <ul style="list-style-type: none"><li>1) プレゼンテーションの目標の記載とグループ内での自己紹介</li><li>2) プレゼンテーションはリアルなコミュニケーション手段</li><li>3) プレゼンターとして最低限必要なこと</li></ul> <b>2. プレゼンテーションの流れと話の組み立て方</b> <ul style="list-style-type: none"><li>1) 流れの基本は三段論法</li><li>2) 三段論法から詳細な技法へ ～ホールパート法、PREP法、時系列法～</li><li>3) 事例研究「話の組み立て方」～個人・グループ検討、ロールプレイング、講師解説～</li></ul> <b>3. 効果的なビジュアル表現とは</b> <ul style="list-style-type: none"><li>1) 図解のメリット</li><li>2) 「読ませる」より「見せる」工夫を!</li><li>3) 図解表現のポイント</li><li>4) 事例研究「図解作成」～個人・グループ検討、講師解説～</li></ul> <b>4. 好感度アップの話し方・立ち居振る舞い</b> <ul style="list-style-type: none"><li>1) 表現力豊かな話し方のポイント～「強調」のためのテクニック～</li><li>2) 能動的な立ち居振る舞いのポイント～アイコンタクトとハンドアクションの重要性～</li></ul>
12:00	
13:00	<b>5. プレゼンテーション資料作成</b> <ul style="list-style-type: none"><li>1) プレゼンテーション8つのステップ(グループワークの流れ)</li><li>2) グループ内プレゼンテーションと内容の共有化～「事前課題」を基に～ 【以後、グループとして1つのプレゼン資料を作成する】</li><li>3) 論理構造(三段論法、各種技法)の整理、下書き</li><li>4) ビジュアル化とブラッシュアップ</li><li>5) プレゼンテーションリハーサル</li></ul> <b>6. プレゼンテーション実践</b> <ul style="list-style-type: none"><li>1) グループ別プレゼンテーション～メンバー全員によるチームプレゼンテーション～</li><li>2) 相互評価、講師コメント～良い点、改善点、質問～</li></ul>
16:30	<b>7. 総まとめ ～研修内容の振り返り～</b>